

災害被災した市民と法律について

～災害復興政策に女性意見を反映するには～



講師 弁護士 津久井 進さん

日本弁護士連合会災害復興支援委員会
前委員長/近畿災害対策まちづくり支
援機構事務局次長/1人ひとりが大事に
される災害復興法をつくる会共同代表
/日本災害復興学会理事

東日本大震災から10年余

被災した市民の多くは、まだまだ生活の復旧・復興ができていません。多くの被災者から出される要望は至極当然のことばかり。

なぜ被災者が望む復興政策は執れないのでしょうか。必ず出て来る行政の語る「できない理由」は法律上無理です・・・

そもそも、法律にはジェンダー平等や被災者中心の支援制度を具現化し、被災者の意見反映の仕組みはあるのでしょうか。この勉強会では、被災者の視点にたつて、災害関連法と支援制度について、多様な事例から学びたいと思います。自分や自分の家族が災害に見舞われたとき、公助支援は作用するのでしょうか。自分事として一緒に考えてみませんか。

講師著書：『災害ケースマネジメント◎ガイドブック』（合同出版）『Q&A 被災者生活再建支援法（商事法務）』『災害復興とそのミッション（共著、クリエイツかもがわ）』『大災害と法』（岩波新書）

2022年10月18日（火） 19:30～

オンライン開催、定員先着 100名

【申込方法】男女共同参画と災害・復興ネットワーク（JWNDRR）事務局にメールでお申し込みください。先着100名の方に勉強会参加のためのZoomURLをお送りいたします。

【お申込み・お問合せ先】e-mail：saigai.gender@gmail.com

主催：男女共同参画と災害・復興ネットワーク（JWNDRR）

URL:<http://jwndrr.org/>